

〈相談支援部会：平成23年度事業計画の評価〉**1. 相談支援センターの患者・家族満足度調査実施する。**

実績：現在、患者・家族満足度調査シートを作成中であり、24年6月より調査実施予定。

予算：なし 琉大予算額：なし 琉大執行額：なし

評価：3点

次年度：継続して、調査シートを作成し、6月より調査を開始する。

2. 「地域の療養情報」を患者および家族、医療機関、福祉保健所、市町村などに配布し、「患者必携」の啓発を図る。

実績：沖縄県と共同でがん診療を専門に行っている医療機関、福祉保健所、市町村などに配布を行った。

配布施設リストについては、別紙参照

予算額：36,000円 琉大予算額：36,000円 琉大執行額：10,000円

評価：10点

次年度：第1版に習い、関係機関へ配布する。また、がん専門医療機関については配布部数を増加する。

3. 相談支援センターの案内チラシを各自治体や専門施設配布し、普及・啓発を図る。

実績：全自治体（41市町村）へ配布を行った。がん専門施設及び標準治療施設への配布については、次年度配布することとなった。

予算額：84,600円 琉大予算額：84,600円 琉大執行額：49,030円

評価：7点

次年度：がん専門機関（25施設）、標準治療機関（83施設）へ配布する。

4. 地域ネットワーク部会と共同で沖縄県医療機能調査を実施する。

実績：未実施。現在、地域ネットワーク部会にて医療機能調査シート（案）を作成中である。

予算額：1,100,000円 琉大予算額：1,100,000円 琉大執行額：なし

評価：0点

次年度：調査方法を単独調査とするのかどうか検討中である。

5. がん診療を行っている病院の医師対象に行った「セカンドオピニオンアンケート」の分析

実績：現在分析中であり、2012年3月までに協力医療機関および、協議会ホームページにて公開予定

予算額：1,200,000円 琉大予算額：1,200,000円 琉大執行額：117,040円

評価：5点

次年度：分析結果を協議会ホームページへ公開する。

6. 相談内容の分析を行う

実績：現在、（3拠点病院の相談支援センターにおける）3拠点病院共通のデータ分析ができるようシステム開発中であり、2012年9月に協議会ホームページにて公開予定。

予算額：161,400円 琉大予算額：なし 琉大執行額：なし

評価：5点

次年度：3拠点病院のデータ分析方法を統一し、協議会ホームページへ公開する。

7. がん相談員を対象とした研修会の企画・運営を行う

実績：琉大病院、那覇市立病院主催、相談支援部会・沖縄県医療ソーシャルワーカー協会共催で下記の研修会を開催した。

①琉球大学医学部附属病院主催 平成23年8月11日(木)

「患者必携 がんになったら手にとるガイド」について

②那覇市立病院主催 平成23年8月27日(土)

「労災保険法に基づく石綿による疾病の取り扱いについて・石綿(アスベスト)による健康被害の救済に関する法律について」

「アスベストによる肺がん及び中皮腫について」

予算額：6,000円 琉大予算額：6,000円 琉大執行額：なし

評価：10点

次年度：引き続き、継続して研修会を行う。

8. 拠点病院および支援病院における、国立がん研究センター研修会(相談員基礎研修会1,2,3)に参加した相談員を配置、増員する。また、各支援病院の常勤相談員の配置について、沖縄県へ提言する。

評価：「沖縄県がん対策推進条例(仮称)骨子案に関する意見」として、パブリックコメントを提出した。

また、八重山病院において、相談員が国立がん研究センター相談員基礎研修1,2へ参加した。

参加者：沖縄県立八重山病院 伊良皆 香代 (医療ソーシャルワーカー)

研修会：基礎研修会1(5月17日~18日)

〃 2(5月18日~20日)

予算額：395,600円 琉大予算額：なし 琉大執行額：なし

実績：6点

次年度：引き続き、沖縄県へ働きかける。

9. 患者必携 「地域の療養情報 おきなわがんサポートハンドブック」改訂版を作成する(追加事業)

評価：昨年9月より、当部会が中心となり、患者必携「地域の療養情報おきなわがんサポートハンドブック」改訂版作成に向けた、作業部会を立ち上げた。月に一度、作業部会を実施(1月現在までで計5回実施している)。また、10月より協議会ホームページ、沖縄県ホームページより、パブリックコメントを聴衆し、現在、患者会とも協力しながら掲載内容に討議中である。完成は、3月1日を予定している。

予算額：沖縄県(がん医療連携体制推進事業3,000,000) 琉大予算額：なし 琉大執行額：なし

実績：10点

次年度：「患者必携 おきなわがんサポートハンドブック第3版」作成に向けて情報収集し、作成する。

平成 23 年度第 5 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 23 年 11 月 17 日（木） 15:00～18:00

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 7 名 田名勉（友声会：患者）、伊藤淳司（沖縄病院）、
望月祥子（ハートライフ病院）、樋口美智子（那覇市立病院）、
増田昌人、西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）、

欠席者： 6 名 玉城徳正（患者遺族）、喜納海里（マインドケアおきなわ）
高嶺ひとみ（豊見城中央病院）、秦 克之（中頭病院）、
神谷八重子（沖縄県立中部病院）、伊良皆香代（沖縄県立八重山病院）、
前川一美（沖縄県立宮古病院）、

陪席者： 1 名 仲間 直樹（沖縄県北部土木事務所維持管理班主査）
城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成 23 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（9月）（10月）

資料 2-3 に基づき、9 月、10 月に各拠点病院にて開催された「沖縄がん患者ゆんたく会」の報告書について、確認が行われた。

2. がん相談件数（9月）（10月）

西田委員より、琉大病院における 9 月、10 月のがん相談件数について報告があった。

	（9月）	（10月）	
北部地区医師会病院	未報告	未報告	
沖縄県立中部病院	未報告	未報告	
那覇市立病院	未報告	未報告	
琉大病院	41 件	57 件	（述べ件数報告）

3. 「おきなわがんサポートハンドブック」改訂版についてのパブリックコメント募集について

資料 4 に基づき、西田委員より、沖縄県がん診療連携協議会ホームページ上で「おきなわがんサポートハンドブック」改訂版作成のための、パブリックコメントを募集していることが報告された。募集期間は、11 月 4 日～30 日までとなっている。

【協議事項】

1. 患者必携 地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」改訂版作成について

資料 5 に基づき、仲間氏（編集支援協力者）より、改訂版の構成について説明が行われた。その中で、構成は（案 2）の 2 部構成で作成することが承認された。また、必要なコンテンツについても精査をおこない、総ページ数を 50 ページへ削減することが承認された。今後は、案 2 の構成を基にたたき台を作成することが承認された。

今後のスケジュールについては、12月中旬（12日～24日）に患者必携改訂版作成のための「第2回作業部会」を開催することが承認され、事務局にて日程調整後、連絡することとなった。

2. 次回の部会日程

日 程：平成24年1月19日（木）

時 間：15時～ がんセンター

「患者必携 地域の療養情報」おきなわがんサポートハンドブック配布先一覧

別紙資料

	施設名	箇所数	配布部数	配布済	配布予定	計
県	県庁(残)	1	2,646	2,646		2,646
	各保健所	6	50	300		300
	不明	1	26	26		26
拠点病院	琉大病院	1	3,000	3,000		3,000
	那覇市立病院	1	1,500	1,500		1,500
	中部病院	1	1,500	1,500		1,500
支援病院	北部地区医師会病院	1	500	500		500
	宮古病院	1	500	500		500
	八重山病院	1	500	500		500
	標準的がん診療機関	83	50	4,150		4,150
	専門的がん診療機関	18	250	4,500		4,500
市町村	市町村	41	5	205		205
	地域包括支援センター	41	1	41		41
その他	沖縄県看護協会	1	1	1		1
	県医師会/地区医師会	8	1	8		8
	県歯科医師会	1	1	1		1
	ファミリーサポートセンター	14	1	14		14
	その他の診療所	390	1	390		390
	患者会 琉大発送	23	1	23		23
	介護老人保健施設	44	1	44		44
	年金事務所	6	1	6		6
	薬局	145	1	145		145
	計			20,000		20,000

